

平成28年度

水管理・国土保全局関係 補正予算（第2次）配分概要

目 次

I. 平成28年度水管理・国土保全局関係補正予算（第2次）配分方針	1
II. 平成28年度補正予算（第2次）配分総括表	2
III. 事業別概要	3
IV. 都道府県別等配分額	4
V. 配分箇所のご具体事例	6

平成28年10月

I. 平成28年度水管理・国土保全局関係補正予算（第2次）配分方針

1. 配分方針

平成28年度水管理・国土保全局関係補正予算（第2次）については、「未来への投資を実現する経済対策」（平成28年8月2日閣議決定）に基づき、「21世紀型のインフラ整備」、「熊本地震や東日本大震災からの復興や安全・安心、防災対応の強化」に必要な経費が計上されたところである。

配分に当たっては、地域企業の活用や円滑な施工の確保、予算の早期執行等を勘案しつつ、高い緊急性や効果が認められる事業に配分を行うこととする。

2. 配分対象事業費

987 億円

内 訳	
21世紀型のインフラ整備	22 億円
熊本地震や東日本大震災からの復興や 安全・安心、防災対応の強化	965 億円

※ 他に災害復旧関係事業として、直轄23億円、補助1,343億円（国費ベース）を配分する予定である。

Ⅱ. 平成28年度補正予算（第2次）配分総括表

[総事業費]

(単位：百万円)

区 分	「21世紀型の インフラ整備」	「熊本地震や東日本 大震災からの復興や 安全・安心、防災 対応の強化」	合計
河川事業			
直轄	2,168	78,481	80,649
補助	-	1,100	1,100
ダム事業			
直轄	-	4,537	4,537
補助	-	-	-
砂防事業			
直轄	-	10,032	10,032
補助	-	854	854
海岸事業			
直轄	-	1,508	1,508
補助	-	-	-
計			
直轄	2,168	94,558	96,726
補助	-	1,954	1,954
合 計	2,168	96,512	98,680

(注) ダムには、利水者負担金を含む。

Ⅲ. 事業別概要

「21世紀型のインフラ整備」

事業名	事業概要	配分額 (百万円)
○河川事業	<p>(1) 外国人観光客4000万人時代に向けたインフラ整備</p> <p>○ 良好な水辺空間の形成による観光地の魅力向上 水辺空間のにぎわいの創出によるインバウンド促進を実現するため、河川敷地占用許可準則の緩和措置等を活用しつつ、まちづくりと一体となった水辺整備や水環境の改善を実施。</p>	2,168

「熊本地震や東日本大震災からの復興や安全・安心、防災対応の強化」

事業名	事業概要	配分額 (百万円)
○河川事業 ○ダム事業 ○砂防事業 ○海岸事業	<p>(1) 熊本地震からの復旧・復興</p> <p>○ 水害・土砂災害対策の推進 熊本地震により被害の発生した地域において、安全・安心を確保するため、堤防の耐震対策や河道の土砂撤去等の緊急的な水害・土砂災害対策を実施。</p> <p>(2) 災害対応の強化・老朽化対策</p> <p>○ 河川等の防災・減災対策の推進 近年災害が発生した地域など人命被害や国民の生活に大きな支障が生じるおそれのある地域において、安全・安心を確保するため、再度災害防止対策やハード・ソフト一体となった水害・土砂災害対策を推進。</p> <p>○ 海岸の防災・減災対策の推進 津波、高潮等に対する災害対応の強化を図るため、南海トラフなどの自然災害リスクが高い箇所の海岸について、堤防の嵩上げや耐震対策等を実施。</p>	<p>7,322</p> <p>87,682</p> <p>1,508</p>

IV. 都道府県別等配分額

[直轄事業]

(単位：百万円)

区 分	「21世紀型のインフラ整備」	「熊本地震や東日本大震災からの復興や安全・安心、防災対応の強化」				合 計
	河川	河川	ダム	砂防	海岸	
東北地方整備局	174	8,183	119	1,393	-	9,869
関東地方整備局	452	12,702	1,469	784	-	15,407
北陸地方整備局	254	5,599	169	2,733	-	8,755
中部地方整備局	437	7,706	1,282	1,610	-	11,035
近畿地方整備局	250	9,453	535	475	-	10,713
中国地方整備局	120	4,679	221	743	-	5,763
四国地方整備局	65	4,323	54	530	1,140	6,112
九州地方整備局	353	16,348	423	1,340	368	18,832
小 計	2,105	68,993	4,272	9,608	1,508	86,486
北海道開発局	63	9,489	214	424	-	10,190
沖縄総合事務局	-	-	50	-	-	50
小 計	63	9,489	264	424	-	10,240
全 国 計	2,168	78,481	4,537	10,032	1,508	96,726

(注) 1. ダムには、利水者負担金を含む。
2. 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

[補助事業]

(単位：百万円)

区 分	「熊本地震や東日本大震災からの復興や 安全・安心、防災対応の強化」		合計
	河川	砂防	
北海道	-	-	-
青森	-	-	-
岩手	-	-	-
宮城	-	-	-
秋田	-	-	-
山形	-	-	-
福島	-	-	-
茨城	-	-	-
栃木	-	-	-
群馬	-	-	-
埼玉	-	-	-
千代田	-	-	-
東京都	-	-	-
神奈川県	-	-	-
山梨県	-	-	-
長野県	-	70	70
新潟県	-	-	-
富山県	-	-	-
石川県	-	-	-
岐阜県	-	-	-
静岡県	-	70	70
愛知県	-	-	-
三重県	-	-	-
福井県	-	-	-
滋賀県	-	-	-
京都府	-	-	-
大阪府	-	-	-
兵庫県	-	-	-
奈良県	-	-	-
和歌山県	-	-	-
鳥取県	-	-	-
島根県	-	-	-
岡山県	-	-	-
広島県	-	300	300
山口県	-	84	84
徳島県	100	-	100
香川県	-	-	-
愛媛県	-	-	-
高知県	200	-	200
福岡県	-	-	-
佐賀県	-	-	-
長崎県	-	-	-
熊本県	800	-	800
大分県	-	-	-
宮崎県	-	-	-
鹿児島県	-	330	330
沖縄県	-	-	-
合 計	1,100	854	1,954

V. 配分箇所の具体事例

「21世紀型のインフラ整備」

都道府県名	箇所名	配分額 (百万円)	事業概要
北海道 (上川郡 美瑛町)	いしかりがわ 石狩川水系 美瑛川 (総合水系 環境整備事業)	30	美瑛町は多くの観光資源を有し、訪日外国人の年間宿泊数は約2万人にのぼる。 補正予算により、河川管理用通路等を整備し、サイクリング観光の拠点として活用することでインバウンドを含めた観光振興を図る。

「熊本地震や東日本大震災からの復興や安全・安心、防災対応の強化」

都道府県名	箇所名	配分額 (百万円)	事業概要
宮城県 (遠田郡 美里町等)	なるせ 鳴瀬川水系 鳴瀬川 (河川改修事業)	527	平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組を推進している。 補正予算により、緊急的に堤防の嵩上げ等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図る。
茨城県 (常総市等)	とねがわ 利根川水系 鬼怒川 (河川激甚災害対策特別緊急事業)	3,419	平成27年9月関東・東北豪雨により、鬼怒川の堤防が決壊し甚大な被害が発生した。 補正予算により、緊急的に堤防の嵩上げ等を実施し、早期に地域の安全度の向上を図る。
静岡県 (静岡市)	ゆい 由比地区 (地すべり 対策事業)	200	由比地区には、重要交通網が集中しており、南海トラフ巨大地震の発生等に伴う地すべりにより交通の分断が想定される。 補正予算により、地すべり対策を実施し、早期に安全性の向上を図る。
京都府 (京都市等) 大阪府 (高槻市等)	よどがわ 淀川水系 淀川 (河川改修事業)	1,820	平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組を推進している。 補正予算により、緊急的に河道掘削等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図る。
広島県 (広島市)	ひろしませいぶ 広島西部山系 (特定緊急 砂防事業 及び砂防事業)	513	平成26年8月豪雨により、土砂災害が多数発生するなど甚大な被害が発生した。 補正予算により、砂防堰堤等の整備を短期集中的に実施し、再度災害の防止を図る。
高知県 (高知市)	こうち 高知海岸 (海岸保全施設 整備事業)	1,140	高知海岸は、切迫する南海トラフ巨大地震による津波が短時間で到達する地域である。 補正予算により、緊急的に耐震対策を実施し、早期に地域の安全性の向上を図る。
熊本県 (熊本市等)	みどりかわ 緑川水系 緑川 (河川改修事業)	1,900	平成28年熊本地震により、緑川の堤防等に大きな被害が発生した。 補正予算により、緊急的に堤防の耐震対策等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図る。